

#1028 Smart Construction Quick3Dで、コスト削減・安全対策！多くの現場で活用してもらいたい！



■■ 現場詳細 ■■ 栃木県那珂川町三輪

道路改良工事

【施工数量】 範囲：車道アスファルト1500m²/歩道アスファルト414m²/側溝工330m

【ソリューション】 Smart Construction Quick3D/viDoc RTK rover

【稼働建機】 PC78US/PC45MR/PC40MR/PC30MR/PC18MR

(掲載月：2025年9月)

スマートフォンで測量できるの？！



■■ 導入経緯 ■■

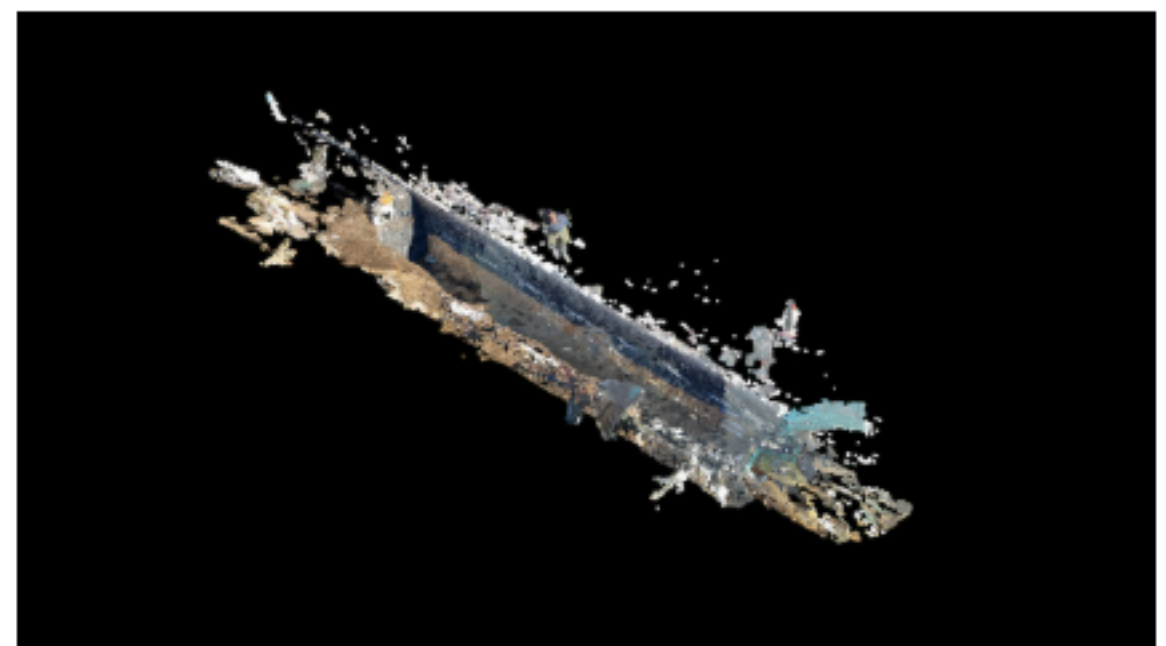
(株)岡工務店 工事課 石渡弘章さん

今回の道路改良工事現場は、交通量が非常に多く、道路幅も広くありませんでした。そのような現場状況でも、当初はドローン測量しか方法を知らなかったため、通常通りドローンでの測量を想定していました。

しかし、現場に様々な制限があったことから広範囲でのドローン測量ができず、工区を細かく区切って測量を依頼しなければなりません。その場合、業者とのやり取りも増えることと、コストが掛かることを懸念していました。

そんな時、ICT施工の提案に来てくれていたコマツから、標定点なしで現場を三次元化できるSmart Construction Quick3Dの提案がありました。今回の現場の懸念事項を解決してくれる手立てになると考え、導入に踏み切りました。

Smart Construction Quick 3Dで安全対策！



■■ 導入効果 ■■

(株)岡工務店 工事課 石渡弘章さん

現場では安全が最優先です。当初予定していたドローン測量では、掘削して測量するまでのコストを考慮し、ある程度の広さで回数を抑えて測量する計画でした。しかしこの方法では、掘削後しばらくそのままの状態が続くことがあり、コーンでバリケードを設置して安全対策をしても、狭い道路では特に夜間の安全性に不安が残ります。今回、Smart Construction Quick3Dを使用したことで、掘削箇所を日をまたいで放置することは一度もありませんでした。自分たちですぐに測量ができ、そのまま速やかに埋め戻しが可能だったのです。これは非常に画期的であり、事故やケガのリスクを軽減できたことで、コスト削減だけでなく安全対策にも大きく貢献しました。Smart Construction Quick3Dがより多くの現場に浸透すれば、土木現場の安全性はさらに向上し、建設業界の未来も明るくなると感じています。

(株)岡工務店 様

当社は、長年にわたり地域に根ざした建設業を営んでおります。培ってきた技術に加え、革新的な手法を取り入れ、高品質かつ環境に優しい施工を誠実に行うことで、地域社会の持続的な発展に貢献しています。



工事課 石渡弘章 さん